

科目名		授業形態	担当教員名	
歯科臨床概論		講義	木村 英訓	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
15 時間 （ 1 単位）		8 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
歯科医療の意味を理解し、歯科臨床の基礎的知識を習得することにより、歯科診療での歯科衛生士の役割を理解し、説明できることを目的とする。				
授業の到達目標				
1. 歯科診療とは何かを理解する。		5. 小児歯科、歯科矯正の概要を理解する。		
2. 歯科診療所とその業務について理解する。		6. 口腔外科についての概要を理解する。		
3. ライフステージと歯科診療について理解する。		7. 歯科保存、歯周治療、歯科補綴の概要を理解する。		
4. 歯科診療の診査・検査・前処置を知る。		8. 障害者歯科、高齢者歯科の概要を理解する。		
授業計画				
回	内容			
1	歯科診療の概要と歯科診療所のスタッフ、歯科診療所の設備について			
2	歯科診療所における業務（チームアプローチ）や安全管理について			
3	ライフステージごとの歯科衛生士の役割について			
4	日常歯科臨床における主な診療の流れについて			
5	小児歯科および矯正歯科の概要について			
6	口腔外科の概要について			
7	保存治療、歯周治療、補綴治療の概要について			
8	障害者歯科、高齢者歯科の概要について			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験				
レポート・課題				
小テスト				
平常点	50%	積極的に発言し、授業に参加できていたかを評価します。		
その他	50%	課題		
自由記載	課題提出と授業への積極性で評価します。			
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
歯科衛生士のための歯科臨床概論 第2版		松井恭平	医歯薬出版株式会社	
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
なし				
自由記載				
備考				
全て授業において、講師が話すだけでなく、できるだけ生徒参加型にしたいと思います。 概論ですので、衛生士という素敵で明るい未来が待っているということをお伝えしたいと思います。				